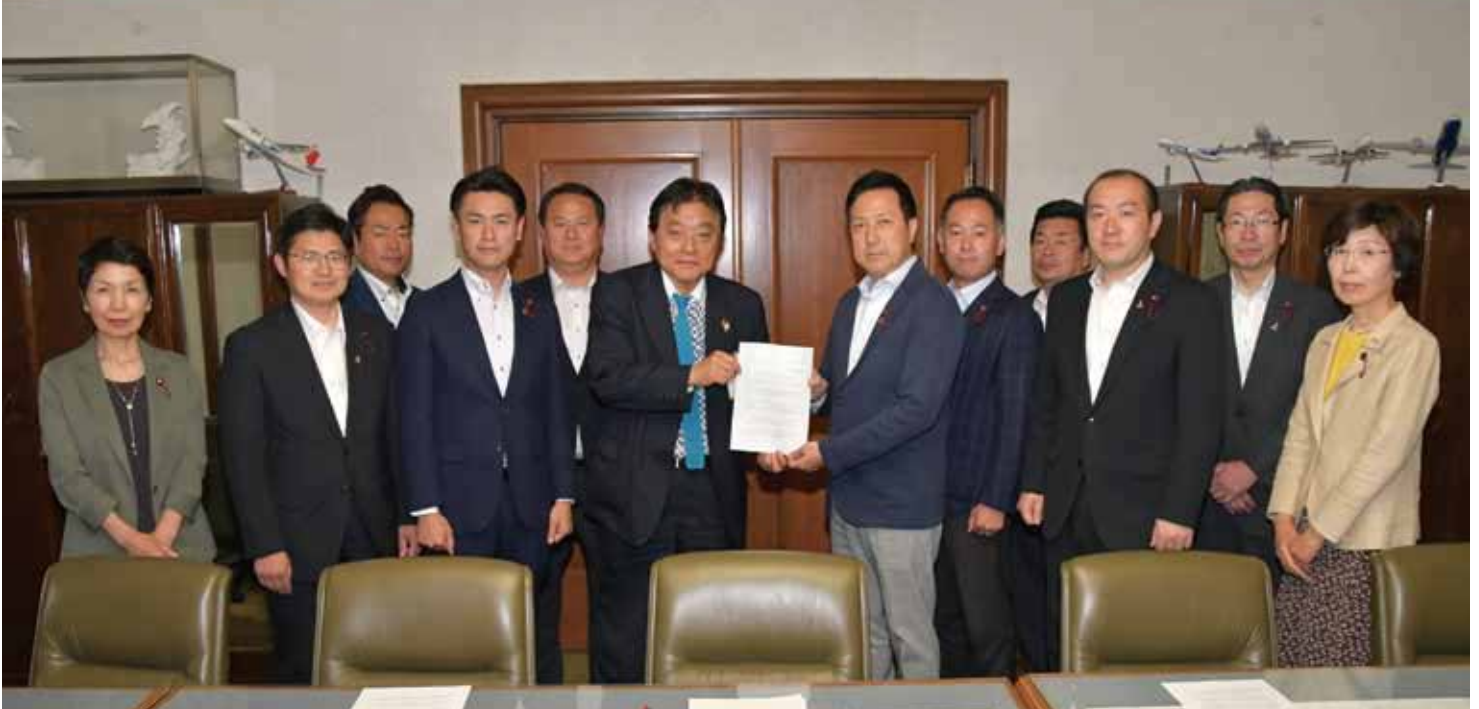




# 名古屋市議団ニュース



## 子どもたちを交通事故から守るために 大津市での交通死亡事故を受け市長に緊急要望

公明党名古屋市会議員団は去る5月16日に、滋賀県大津市の県道で発生した保育園児らが巻き込まれた交通死亡事故(5月8日)を受け、市長に対し市内の交通安全対策の強化に関する緊急申入れを行い、要望書を手渡しました。市議団は悲惨な交通事故から子どもたちを守らなければいけないと訴え、総合的な安全対策に早急に取り組むことを求めるとともに、信号交差点の安全点検の実施とガードレールの設置、小中学校の通学路や保育園・幼稚園の園外活動に関する安全点検など数々の具体的な要望をしました。市長は、市議団の要望を聞き、安全対策に取り組んでいくと約束しました。

ホームページ <http://www.komeinagoya.jp/>

法律相談 要予約 ■毎週月曜日(13時～15時) ■第一金曜日(13時～15時)

税務相談 要予約 ■毎週水曜日(11時～12時)

(市役所公明党控室) 名古屋市中区三の丸三丁目1-1 TEL052-972-2051 FAX052-972-4189

## 地域子ども会への支援を提案！

少子化や共働き世帯の増加で、地域子ども会が組織数・会員数ともに年々減少していることから、「役員の負担が大きい」など保護者からのご意見を踏まえ、助成金申請手続きの簡素化と、各地の活動のアイデアを全市で共有できるような取組みを提案し、市からは検討を進めるとの答弁がありました。さらに一部の区で実施されている申請書データのWEBでの取得・提出を早急に全区へ展開するよう合わせて要望しました。



©KOMEI NAGOYA

## 市立小学校の食物アレルギー対応給食の推進と周知を提案！

市立小学校給食では、食物アレルギーを引き起こすものを献立から除去する等の一般的な対応に加え、卵を使わないハンバーグ等の「アレルギーフリー食材」を開発し食物アレルギーがある児童も他の児童と同じ献立が食べられる工夫をしていることを揚げ、この取組みを更に進め全国に向けて情報発信することで子どもと保護者に安心と安全を届けることを提案。教育長は引き続き開発に取り組み、市ウェブサイトなどで発信すると答弁しました。



©KOMEI NAGOYA

## 市営住宅における保証人の取り扱いについて質問！

市営住宅において保証人を確保できないために入居できないといった事態が生じないように、現在は原則として必要となっている保証人を廃止すべきと指摘。今後は保証人の廃止について検討を進めると答えた。



©KOMEI NAGOYA

## 病児・病後児保育に係る利用者負担額の軽減について質問！

利用料が1日最大4000円で「他の政令指定都市と比較して高額で、利用をためらわせている」と指摘。市側は今後、病児・病後児保育の利用を促進するため、負担額の軽減に向けた検討を進めていくと答えた。



©KOMEI NAGOYA

## 性的少数者への理解を深めるための取組みについて質問！

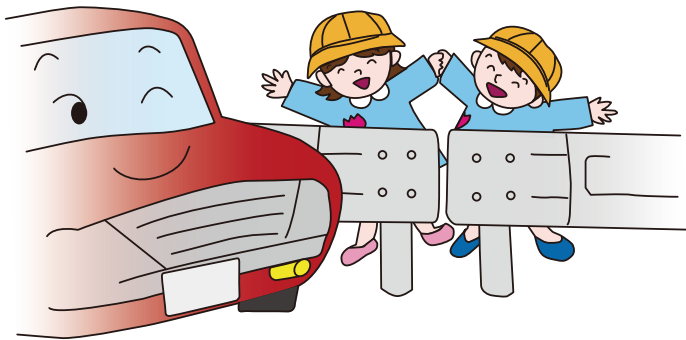
性的少数者に対する偏見や差別は人権問題であると指摘し、今後、まずは市民の皆様と接して職務を行う本市職員が正しく理解を深めるための職員用ハンドブックの作成に向けて取り組んでいくと答えた。



©KOMEI NAGOYA

## 交差点事故を受けての 交通安全対策について質問！

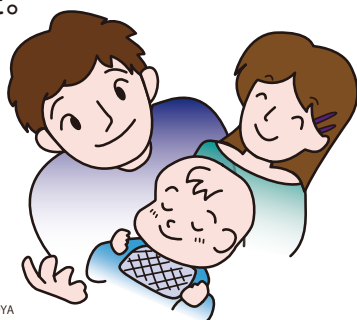
市の調査で判明した35箇所の対策が必要な危険な交差点について、大津市の交通死亡事故を受け、早急な対応が必要であると訴えました。また、他の危険な交差点へのガードレール設置や保育園の園外活動への交通安全対策について市の考えを聞きました。市からは、交差点の対策は現在調査中であるが、準備が整い次第工事着手するとの答弁がありました。また園外活動等について、緊急プロジェクトチームにて対応を検討するという答弁がありました。



OKOMEI NAGOYA

## 親学施策の活性化を提案！

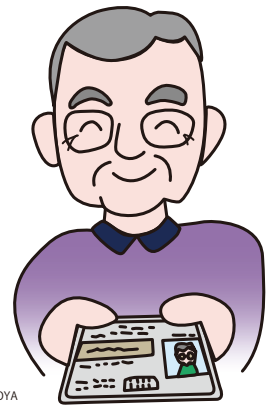
市が「子どもと共に親も成長する楽しさを学ぶこと」を目的とし、企業等にも協力を得て推進している親学について、施策の活性化のため協力企業への積極的な働きかけや、動画コンテンツの更新を提案。市からは企業へのインタビューや、現代社会にマッチした動画コンテンツの作成など、具体的な取組みを検討していくとの答弁がありました。



KOMEI NAGOYA

## 高齢者の運転免許自主返納への啓発推進について

高齢運転者が起こす事故が多発するなか、高齢者の運転免許自主返納の啓発推進について質問。自主返納後の生活上の不都合が課題となっているが、事故を無くすためには市政出前トークなど様々な機会を活用した丁寧な啓発が必要と訴えました。市からはドライブシミュレーターの導入による疑似体験を取り入れるなど、様々な機会を捉えた自主返納の呼びかけをしていきたいとの答弁がありました。



OKOMEI NAGOYA

## 交通指導員不在学区への 対応を提案！

今年度における交通指導員不在の学区が14学区あることから、小学生に正しい交通ルールを教えるために警察官による交通指導の実施とともに、地域の方たちによる見守り活動に対して市が積極的に関わっていくことを提案。市民経済局長は、年4回の交通安全市民運動期間に警察官による登下校時の小学生への実地指導を行うとともに、地域の方たちに見守り活動上の注意点などお伝えする機会を設けると答えました。



KOMEI NAGOYA



# 消防活動バイク・災害用ドローンが導入されました！

去る7月1日に市役所本庁舎前において市長と公明市議らが出席し、新しく導入された消防活動バイクと災害用の無人航空機(ドローン)のお披露目式が行われました。公明当名古屋市議員団は市の防災・減災力向上のため、平成29年の本会議質問等において災害発生時における情報収集のためにドローンを導入することや、消防活動の迅速化を図るために消防活動バイク(赤バイ)を導入することを提案し、このたび実現することができました。新たに配備された2台の消防活動バイクには一般公募で決まった「赤鯨」(あかしゃち)との愛称がつけられました。公明市議団はこれからも様々な災害から市民を守るため政策力、実現力をさらに磨いてまいります。



©KOMEI NAGOYA

## 市議団の活動をWEBで見よう！

公明党名古屋市議団  
オフィシャルサイト

<http://www.komeinagoya.jp/>



各議員のプロフィールや、教育・子育て・介護など定例会での議会質問、実績がスマートフォンでも検索・閲覧できます。↑



©KOMEI NAGOYA



市議団HP  
QRコード

スマホde市議会

QRコードを読み取り 本会議や委員会を  
スマートフォンで見られます



本会議QRコード



委員会QRコード